

2019年度 事業報告書

平成 31 (2019) 年 4 月 1 日から令和 2 (2020) 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 C・キッズ・ネットワーク

1 事業の成果

- ・2019年度は新型コロナウイルスの影響により、2月後半から3月の出前講座15講座、イベント1件が中止となったが、事業計画書に掲げた事業実施の方針すべてを達成することができた。
- ・消費者教育を推進するため学校、地域、各種団体との連携による出前講座、研修は年間379講座実施され、12949人が受講した。そのうち、夏休みを中心に行われる学童保育での講座は82講座になり、毎年楽しみに待っている児童も多く、講師への励みになった。成年年齢引き下げに伴い、小学校、中学校、高等学校からインターネット、契約、カードに関する講座依頼も多かった。
- ・学童保育向けに開発したプログラム「かしこく使おう！ネットとゲーム」はパワーポイントを使い、インターネット利用の注意点を分かりやすく解説しているものであり、学校の授業へも展開した。
- ・姫路市との連携が本格化し、高等学校での出前講座のほか、商業施設のイベントスペースにおいてのイベントを実施するなど活動エリアが広がった。
- ・兵庫県立消費生活総合センター消費生活情報プラザの運営を新たに受託した。出前講座、イベント、情報提供などを通して県民へ消費者啓発を進めることができた。
- ・広報では昨年度完成した20周年記念誌「すべての人に消費者教育を」を連携する団体やご支援いただいた方々に配付した。また、ホームページのリニューアルを行った。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る主な事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
消費者教育 出前講座事業	(1) 消費者教育を推進するため学校、地域、職域その他の様々な場で出前講座を実施 主な実績を下記に示す	通年 合計 372 講座	全国	のべ 480 人	子どもから高齢者まで 12804 人
	・学童保育での出前講座	82 講座	宝塚市、伊丹市、神戸市、湖南市、川西市	159 人	2130 人
	・小学校（授業）での出前講座	101 講座	豊中市、東大阪市、	111 人	4052 人

	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校での出前講座 ・高等学校での出前講座 ・支援を必要としている人（特別支援学校や障がい者支援センターなど）への出前講座 ・子ども食堂で食品ロス削減に関する出前講座を初めて実施 ・消費生活情報プラザでの出前講座を新たに開始 ・姫路市での出前講座を本格化 ・成年年齢引き下げに対応する以下の出前講座 学童・小学校低学年向けインターネット講座 学童・小学生・中学生向けカード講座 小学生～高校生向けインターネット講座 中学生向け契約講座 高校生向け契約講座 	<p>29 講座</p> <p>50 講座</p> <p>24 講座</p> <p>1 講座</p> <p>10 講座</p> <p>4 講座</p> <p>32 講座</p> <p>16 講座</p> <p>41 講座</p> <p>10 講座</p> <p>28 講座</p>	<p>明石市、西宮市、輪之内町など</p> <p>東大阪市、伊丹市、西宮市、豊中市、南あわじ市など</p> <p>姫路市、豊中市、宝塚市、東大阪市、丹波篠山市など</p> <p>兵庫県内の特別支援学校、西宮市、豊中市など</p> <p>伊丹市</p> <p>神戸市</p> <p>姫路市</p> <p>宝塚市、伊丹市、東大阪市、豊中市</p> <p>宝塚市、和歌山県、明石市、伊丹市</p> <p>豊中市、東大阪市、伊丹市など</p> <p>東大阪市、南あわじ市、輪之内町</p> <p>姫路市、豊中市、宝塚市、東大阪市など</p>	<p>29 人</p> <p>52 人</p> <p>24 人</p> <p>2 人</p> <p>13 人</p> <p>6 人</p> <p>58 人</p> <p>25 人</p> <p>41 人</p> <p>10 人</p> <p>30 人</p>	<p>1259 人</p> <p>2568 人</p> <p>404 人</p> <p>72 人</p> <p>145 人</p> <p>682 人</p> <p>991 人</p> <p>411 人</p> <p>1910 人</p> <p>676 人</p> <p>2122 人</p>
消費者教育 研修事業	<p>(1) 外部向け研修事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家（消費生活専門相談員、教員）対象の研修講座 	<p>4/25、5/21</p>	<p>国民生活センター</p>	<p>のべ 2 人</p>	<p>相談員のべ 67 人</p>

	(4)在庫教材の確認	通年	西宮市	3人	—
消費者相談事業	休止	—	—	—	—
調査研究、情報収集及び提供事業	(1)日本消費者教育学会での発表 (地区大会及び全国大会) 「成年年齢引き下げに対応した発達段階別プログラムの開発と実践」	6/15 10/6	大阪市 札幌市	1人 1人	学会員約30人 学会員約30人
	(2)消費者問題リレー報告会での発表 「成年年齢引き下げに対応した発達段階別プログラムの開発と実践」	8/3	大阪市	1人	消費者団体関係者及び弁護士など約60人
	(3)消費生活情報プラザでのパネルディスカッション運営 「減らそう食品ロス&フードドライブ」	2/21	神戸市	2人	一般参加及び会員27人
イベントの企画及び提供事業	(1)自治体等のイベントへの継続参加 ・兵庫県「農林漁業祭」ステージ ・東大阪市「消費生活展」 ・川西市「川西まつり」 ・西宮市「消費生活展」 ・伊丹市「消費者のつどい」	10/20	明石市	5人	地域住民約70人
		11/9	東大阪市	3人	地域住民のべ150人
		11/10	川西市	3人	地域住民のべ120人
		11/17	西宮市	4人	地域住民のべ104人
		11/23	伊丹市	2人	地域住民のべ60人
	(2)イベント未実施地域での新規獲得 ・消費生活情報プラザ「オープニングイベント」 ・姫路市イオンモール	7/26	神戸市	2人	地域住民43人
		9/14	姫路市	4人	地域住民のべ136人
(3)「たからづか市民環境フォーラム2019」でのパネル展示	11/29～12/7	宝塚市	1人	来場者数不明	

3 消費生活情報プラザの運営に関する事項

月～金曜日はアドバイザー3名を配置し、窓口業務、利用者への助言、消費者啓発講座の実施など、県民へ消費者啓発を行った。企画運営した主な事業は、下記の通り。

事業	開催日	事業内容
オープニングイベント	7/26	「3つのお皿から食べよう！」 大会担当
夏休みこども消費生活講座	8/23、8/26	「かしこく使おう！ネットとゲーム」 「Let's トライ 省エネすごろく for kids」 大会担当
準備はOK？人生100年時代 (3回シリーズ)	10/31、11/12、12/2	10/31「知って得する暮らしの諸制度」は大会担当
シニアにおすすめ消費生活講座 (3回シリーズ)	12/19、1/17、1/27	
「食」について考える消費生活講座 (4回シリーズ)	1/30、2/6、2/14、2/21	2/21「パネルディスカッション&フードドライブ」は 大会担当
消費者力アップ体験学習会	11/14、2/20	「悪質業者にまけんぞう！スゴロク」 大会担当
消費者団体見学会・〇×クイズ(2回)	9/25	〇×クイズは大会担当
トライやるウィーク 講演会	11/15	〇×クイズは大会担当
親子講座	12/5	「どんなおやつ食べてるの？」 大会担当
特別支援校向け講座	2/13	「悪質業者にまけんぞう！スゴロク」 大会担当

4 管理活動に関する事項

内容	開催頻度	活動内容、検討内容
事務所運営	週3日 事務担当1名	会への問い合わせ対応、会計事務、各種書類作成、教材管理など
総会	2020年5月30日	報告事項(監査報告)、決議事項(2019年度事業報告書、計算書類、その他書類)
理事会	年5回	2020年度事業計画・収支予算、2019年度事業報告・収支決算、建議事項の審議・承認・決定
例会	月1回(ただし、3月は新型コロナウイルスの影響で中止)	会員相互の意見交換及び報告、議題の審議・承認・決定

広報	ミーティング 11 回及び 自宅作業 2019 年 11 月 2 日	20 周年記念誌「すべての人に消費者教育を」配付 ホームページ改修及び運営管理体制の整備、広報紙 16 号発行準備、消費者庁ポータルサイト管理 新会員募集チラシ配布
講師料改定 プロジェクト	ミーティング 1 回及び自宅 作業	担当講師間の公平化と講師料会計の簡素化を目的に、講師料規約および支給方法の見直し

5 広報に関する事項

以下の媒体・マークおよび広報紙、各種パンフレットを活用している

(1) ホームページ URL : <http://ckids-net.org/>



(2) ロゴマーク :

6 事業報告書 写真版に関する事項

別紙として添付する